

第 22 回全国フォークリフト運転競技大会講評(陸災防 小林 技術管理部長)

競技ごとの平均点で見ると、いずれも 100 点満点に換算して 90 点に近い高得点であり、特に優勝者は 1,000 点満点で 979.0 という素晴らしい成績であった。

学科試験は、満点が昨年を上回り 3 人いたが、問題別では法令関係での間違いが多かった。最も悪かった問題では約半数が間違っていた。

点検競技では、満点が 20 人で昨年来を大きく下回った。間違いの多かったのはタイヤの空気圧関係であった。

運転競技では、満点は昨年と同様の 1 名であった。

1 日中雨が降りしきる大変に厳しいコンディションの中での競技であったが、選手と応援団の熱意の中で、大変に高いレベルでの競技となった。

本大会の目的である、運転技能の向上と安全意識の高揚を十分に果たすことができた大会であった。選手の皆さんの大会に向けてのご努力を高く評価するとともに、今後の安全における活躍を期待します。